

# 地球環境を考えよう！未来のためにできること 毎年4月22日は Earth Day (アースデイ) ！

アースデイは、アメリカの上院議員であったゲイロード・ネルソンが、1970年（昭和45年）4月22日に環境問題についての討論を呼びかけたことがきっかけで、世界中で環境にまつわるイベントや企業による企画が開催されます。

アースデイには特別に決められたルールはなく、一人ひとりが自由な発想のもと地球環境を大切にすきっかけとなる日です。そこでアースデイを記念して、町が進める地球温暖化対策を一挙ご紹介いたします。気になるテーマをチェックして、改めて環境問題を見つめ直しましょう！

## ゼロカーボンアクション30

<b>エネルギーを節約・転換しよう！</b>  <ol style="list-style-type: none"> <li>1 再エネ電気への切り替え</li> <li>2 クールビズ・ウォームビズ</li> <li>3 節電</li> <li>4 節水</li> <li>5 省エネ家電の導入</li> <li>6 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る</li> <li>7 消費エネルギーの見える化</li> </ol>	<b>太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！</b>  <ol style="list-style-type: none"> <li>1 太陽光パネルの設置</li> <li>2 ZEH(ゼッチ)</li> <li>3 省エネリフォーム 窓や壁等の断熱リフォーム</li> <li>4 蓄電池(車載の蓄電池)・省エネ給湯器の導入・設置</li> <li>5 暮らしに木を取り入れる</li> <li>6 分譲も賃貸も省エネ物件を選択</li> <li>7 働き方の工夫</li> </ol>	<b>食ロスをなくそう！</b>  <ol style="list-style-type: none"> <li>1 食事を食べ残さない</li> <li>2 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫</li> <li>3 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活</li> <li>4 自宅でコンポスト</li> </ol>
<b>CO<sub>2</sub>の少ない交通手段を選ぼう！</b>  <ol style="list-style-type: none"> <li>1 スマートムーブ</li> <li>2 ゼロカーボンドライブ</li> </ol>	<b>サステナブルなファッションを！</b>  <ol style="list-style-type: none"> <li>1 今持っている服を長く大切に着る</li> <li>2 長く着られる服をじっくり選ぶ</li> <li>3 環境に配慮した服を選ぶ</li> </ol>	<b>3R(リデュース、リユース、リサイクル)</b>  <ol style="list-style-type: none"> <li>1 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う</li> <li>2 修理や修繕をする</li> <li>3 フリマ・シェアリング</li> <li>4 ゴミの分別処理</li> </ol>
<b>CO<sub>2</sub>の少ない製品・サービス等を選ぼう！</b>  <ol style="list-style-type: none"> <li>1 脱炭素型の製品・サービスの選択</li> <li>2 個人のESG投資</li> </ol>	<b>環境保全活動に積極的に参加しよう！</b>  <ol style="list-style-type: none"> <li>1 植林やゴミ拾い等の活動</li> </ol>	

## サステナブルな企業を知る

長野県SDGs推進企業に登録されている企業を、1年間を通じて、クローズアップしむすわの裏面「私たちは長野県SDGs推進企業です」で紹介しします。

ゼロカーボンアクション30  
環境省ホームページ ▶



COOL CHOICE  
環境省ホームページ ▶



■ 問い合わせ  
下諏訪町 住民環境課 生活環境係  
☎27-1111 (内線142)

## 災害時のごみの出し方を確認しておきましょう

平成23年に発生した東日本大震災では、多くの尊い命が失われ、膨大な量の災害廃棄物が発生しました。また、令和元年10月13日に発生した東日本台風では、長野県内でも大きな被害があり、長野市では151,087トンの災害廃棄物が発生しました。家屋の解体廃棄物なども含めた全ての災害廃棄物が処理されたのが令和3年12月14日であり、2年2か月の期間を必要としました。

家庭から発生した災害廃棄物は、町が処理する責任があります。早期復旧・復興のためには、迅速なごみ処理が必要となりますが、発生した災害廃棄物を適切に分別していただくことで処理期間が短くなり、悪臭の発生や害虫の抑制にもつながります。

町では、令和4年3月に「下諏訪町災害時のごみ出しガイド【保存版】」を作成しました。災害時でも発生する日常ごみの燃やすごみや資源物の捨て方、携帯トイレの使い方・捨て方、災害廃棄物を捨てるための分別方法や仮置場への持ち込み方法について記載されています。

令和4年3月に全戸配布をしていますが、住民環境課生活環境係の窓口でも配布をしています。また、下記の二次元コードからも確認することができますので、平時のうちから災害時のごみの出し方について確認しておきましょう。



■ 問い合わせ 下諏訪町 住民環境課 生活環境係 ☎27-1111 (内線141)